

木曾川町連区

第30号

地域づくり協議会だより



発行日：平成30年1月1日 発行者：木曾川町連区地域づくり協議会
一宮市木曾川町内割田一の通り27（一宮市木曾川庁舎内） 電話：84-0005

メールアドレス

k-chiki@orihimene.jp

ホームページ

<http://138kisogawa.org>

検索：木曾川町連区

HPをご覧ください！

【新年のご挨拶】

木曾川町連区地域づくり協議会

会長 光崎邦雄



新年あけましておめでとうございます。
皆様には希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

時代は少子高齢化の急速な進展によって社会の構造が大きく変わってまいります。
木曾川町3小学校合わせて1900名、中学生1000名の2900名に対して、75才以上の高齢者がそれより5割を越えて4300名となります。日本の人口は減り続け総人口は2040年に1億の大台を割込み2060年には8600万、2100年には5900万と推定されております。空き家も急増し、10年後には子供は10人に1人しかいなくなる少子化の厳しい現実となります。

個人の収入が増えれば幸せになれるはずだと思われませんが、経済的な繁栄が幸福と連動しない。国連が昨年3月に発表した世界幸福度報告書によると、日本は世界の実質GDPランキングではアメリカ、中国に次ぐ第3位ですが幸福度ランキングでは53位でした。

生活満足度はこの50年で便利にはなりましたが、生活満足度は幸福度そのものではありません。住んでいる地域によって幸福度に差がでます。ある調査によると幸福度ベスト3は沖縄、鹿児島、熊本が高いと言われ西高東低となりますが、沖縄県の平均年収は全国の都道府県でも最下位、失業率も5%近くと全国最悪です。所得と幸福度が比例しないことがわかります。一方、ワースト3は群馬、福島、新潟でした。ちなみに愛知県は工業生産高では1位ですが残念ながら幸福度では42位と言うことです。

佐藤愛子女史の「何かめでたい90才」の中から、文明の進歩は我々の暮らしを豊かにしたかもしれないが、それと引き替えにかつて我々の中にあつた謙虚さや感謝や我慢などの精神力を退化させていく。もっと便利に、もっと早く、もっと長く、もっときれいに、もっと美味しいものを、もっと、もっと・・・もう進歩はこのへんでいい。更に文明を進歩させる必要はない。進歩が本当に必要だとしたらそれは人間の精神力である。私はそう思います。

皆様を始め、関係機関各団体等との連携を図りながら、さらなる向上に努めてまいります。



本年も明るい地域社会実現のため
一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに
皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。



【文化祭（公民館事業）が開催されました】

秋晴れに恵まれた11月4日（土）5日（日）第50回文化祭が木曽川公民館で開催されました。両日とも多くの来場者でにぎわい、盛会のうちに終わりました。今年は特に新しい企画である幼稚園児たちの作品展示には、パパ・ママ、おじいちゃん・おばあちゃんそして子どもたちと一緒にあって、楽しそうな話声が響き渡り、ほほえましい姿が多くみられました。展示されたそれぞれの作品には、力がこもった制作の跡がみられ、観る人を楽しませ感心させていました。これからもみんなが一緒になって楽しめるような企画を、いろいろと工夫してほしいと思います。



名古屋城（コチョウ会）



木曽川花園幼稚園児の工作



きそがわ幼稚園児の絵日記

今回は50回目にして、初めて文化祭が11月4日（土）5日（日）・芸能祭が12月17日（日）と、別日程で開催されることになりました。これについては賛否両論があります。今後、これらを踏まえ、より良い方向へ発展していくことを願っています。



地域づくり協議会活動報告



木曽川文化SPによる流木アート

☆☆☆ふれあいいきいきサロンの紹介☆☆☆

自宅（木曽川町黒田川北9-8・中小路町内会）で、月1回高齢者のつどいを開催しています。サロン名は「人とつながる」「地域とつながる」「みんなとつながる」のおもいを込めて・・・つながる・部屋（ルーム）＝「つながるーむ」なのです。参加者は78歳～90代という超高齢者サロン。お楽しみタイムでは歌・ゲーム・クイズ・絵本・紙芝居・朗読・人形劇・体操など月替わりで行っています。皆さん元気いっぱい体を動かしてみえます。見学者からは「この皆さんは本当に元気ですね～!!」と言われます。みなさんから元気ももらって活動を続けていきたいと思っています。

★大好評のクリスマス会★



サロン概要

名称	「つながるーむ」
設立年月日	平成21年5月8日
主催者	近藤洋子
電話番号	0586-86-5710
活動場所	自宅
開催日	毎月第3金曜日
所要時間	午後1時から4時
ボランティア数	1名(民生委員の姉)
参加人数	14名
参加条件	近隣の町内で自分で来られる方
活動メニュー	1時から2時 ティタイム&おしゃべりタイム
	2時から2時40分 お楽しみタイム(レクレーションタイム)
	2時40分から4時
	ティタイム&おしゃべりタイム